

穏やかで、麗らかな日差しの中、桜の花びらが舞う、春爛漫の季節となりました。

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。ただいま、呼名をされた百三十九名の皆様は、本日より大森第二中学校の大切な仲間となりました。皆様を本校に迎えられたことを、教職員、在校生一同、心より歓迎いたします。

ご来賓の皆様方、本日は、公私ともにご多用の折、本校の入学式にご臨席を賜り、挙行できることを心より御礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

今後とも、本校の生徒たちを暖かく、愛情豊かに見守りいただき、本校の教育活動へのご理解とご支援をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、新入生の皆様、中学生として晴れ晴れとした前向きな気持ちで、多くの希望と夢を抱いていることと思います。そこで、皆様に2つのことを伝えたいと思います。

一つ目は「笑顔を大切に」です。皆様は、どのような時に、どのような場面で「笑顔」になりますか。楽しい時、嬉しい時、できたという気持ちでいっぱいの時、そして、家族や友達が笑顔の時。それは、自分や周りの人たちが、大きな幸せを感じている時です。

どうか皆様は、中学校生活を通して、たくさんの笑顔をつくってください。

さらに、自分はもちろんのこと、家族や友達、同じ学校で過ごす仲間や先輩、大森第二中学校に関わる地域の方々、すべての人たちを笑顔にしてください。

二つ目は、「思いやりを大切に」です。相手の気持ちを、自分のことと同じように大切にすることを思いやりといいます。思いやりは、人にとって、太陽のようなものです。すべての人に、明るさと暖かさを届け、勇気と幸せを与えるものです。

誰かに声をかける素晴らしさ、誰かから声をかけられる嬉しさを、心から大切に、一生懸命に、周りの人たちと協力できる心豊かな人になってください。

一緒に、「笑顔」と「思いやり」を大切に、幸せいっぱいの中学校生活を送りましょう。

最後になりますが、保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、誠におめでとうございます。このような立派なお子様の姿に、成長を実感され、感慨も一入のことと思います。教職員一同、お子様の成長と幸せのために、保護者の皆様と手を携え、教育活動に力を尽くしてまいります。

引き続き、どうぞご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。
以上をもちまして、式辞といたします。

令和七年四月八日

大田区立大森第二中学校 校長 橋田 康裕